

[単体情報]



営業の概況

当中間期における業績は、次のとおりとなりました。

譲渡性預金を含めた預金等は、前年度末比4,302億円増加して6兆1,846億円となりました。貸出金は、前年度末比1,179億円増加して4兆8,745億円となりました。有価証券は、前年度末比1,279億円増加して1兆8,355億円となりました。

経常収益は、資金運用収益が減少したことなどから、前年同期比7億5百万円減少して537億75百万円となりました。一方、経常費用は、海外金利の低下により資金調達費用が減少したことなどから、前年同期比51億94百万円減少して342億97百万円となりました。この結果、経常利益は、前年同期比44億89百万円増加して194億78百万円となりました。また、中間純利益は、前年同期比27億55百万円増加して136億39百万円となりました。

銀行の安全性・健全性を示す単体総自己資本比率（バーゼルⅢ基準）は14.87%となりました。

中間配当金につきましては、1株につき7円といたしました。